



総務課 主任 福田 浩幸 様

勤怠の集計作業を2週間から3日に短縮！ 総務課の業務効率化で実現した、全社的な働き方改革

株式会社第一テック様は、電気工事をメインに管工事、通信工事を行う総合設備の企業です。和歌山に本社を構え、5つの拠点で101名の社員が勤務しています。同社では働き方改革に直面する中、残業時間を速やかに確認できる体制を構築するべく、勤怠管理クラウドサービス「勤CON管」を導入しました。運用開始から1年、チェック体制を活かして人材配置の適正化を進め、残業時間を半減することに成功。総務課の作業量低減や管理コスト削減など多方面で効果を実感されています。同社の総務課で勤怠管理・給与管理を担当されている福田様にお話を伺いました。

紙ベースによる二重のタイムロスが、負担になっていた

——導入前の業務課題についてお聞かせください。

全社的にリアルタイムで勤務状況を把握できないこと、そして総務課が集計作業に多くの時間を費やしていることが課題になっていました。昨年まで、紙ベースでの申請や管理体制が続けていたのです。日報や有給申請、時間外勤務申請など、それぞれの様式に各自が記入や入力をして、課長・所属長に提出。総務課は、おおむね月2回のペースで回収した用紙を集計するという流れです。

システム導入のきっかけは、2019年から動き出した働き方改革でした。従来のペースで時間外労働を確認していたのでは、時間をオーバーしていた時に対応が間に合わないという危機感があったのです。また、システム導入によって、用紙回収後の業務改善も期待されていました。紙の情報をExcelファイルに転記する作業だけでも相当な時間がかかっていましたし、記入ミスがあれば、その都度確認作業が発生します。1件ずつは数分で済むものの、件数が重なるとかなりのロスになり、時間的余裕のない総務課の中で大きな負担になっていました。

——「勤CON管」を選んだ決め手を教えてください。

今回の導入以前から給与計算システムにあさかわシステムズ社製のガリバーシリーズを使用していたので、「勤CON管」と連携できる点がありがたかったです。また、弊社は勤怠の締め日から給与の支払い日までの期間が短いため、トラブル発生時に勤怠管理と給与管理をまとめて対応いただけることで、リスクを下げられる点も重要なポイントでした。

他社製品も検討していましたが、そちらでは「導入時のカスタマイズ費用などで、1,000万円ほど必要」と言われてしまったのです。最終的に、あさかわシステムズさんをお願いするのが一番良いという意見でまとまりました。



システム導入で、残業時間の半減&作業時間の8割減を達成

――導入後、どのような変化がありましたか？

本店支店を問わず、各方面で良い影響がありましたね。特に総務課では、集計にかかる時間が以前の 5 分の 1 ほどに短縮されました。1 か月のうち 2 週間ほど関連業務に費やしていたところが、今では 2 ～ 3 日もあれば完了できます。また、紙がほぼ不要になり、管理すべきものが減ったことも大きなメリットです。以前は毎月 500 ～ 600 枚もの書類をファイリングしていました。今では過去のデータを確認する時にも、システムを開けば数分で済ませられます。

有給休暇の管理も、紙からシステムへの移行によって非常に楽になりました。転記作業が無くなり、集計や整合性の確認も自動になったのです。年間 5 日間の取得義務のチェックも、システム上で簡単に確認できます。有給承認の過程も、紙が必要無くなったことですぐに総務まで届くようになりました。

――他にも効果を感じられている点がありますか？

もちろん総務課だけでなく、社内の業務や体制にも大きな変化がありました。一つ目は、リアルタイムに社員の動向が分かるようになったことです。拠点が離れていても、システムを確認すれば誰がどの作業に取り組んでいるかすぐに分かります。部署によっては協力会社さんや同行者の名前も入れているので、他の書類と照らし合わせる手間も省け、確認が楽になりました。

二つ目に、当初の目的でもあった時間外労働の管理です。月 2 回のチェック体制では、長時間の残業が発生したとしても「あの時は忙しかったな」で片づけるしかありませんでした。しかし、導入後は業務の改善が進んでおり、全体の残業時間は半分ほどにまで減っています。

勤怠の見える化によって社内の雰囲気も一新された

――今後の取り組みについて教えてください。

現在は平均残業時間のさらなる低減を目指して取り組んでいます。日々の労働時間や残業時間をこまめに確認しながら、勤務の分析を進めているところです。予想より工数がかかっているところは工事部署の役員などが現状確認を行い、対策を検討して改善を進めます。今までも申し出があれば対応していましたが、これまで黙々と頑張っていた社員にもサポートがしやすくなりました。「上司がきちんと見てくれている」という安心感が社員に広がっていて、雰囲気も良くなっているようです。昨年は会社の方針で他の企画も含め DX を進めてきましたが、「勤 CON 管」は働き方改革だけでなく、DX においても必要不可欠なシステムであると実感しています。



Customer Profile



創 業 1942 (昭和17) 年
代 表 朝間 一議
本 社 和歌山県田辺市稲成町
資本金 3,600万円
従業員 101名

業 種
● 総合設備業
● 電機工事
● 通信
● 管工事
● 消防・土木 等

お問い合わせ先

あさかわシステムズ株式会社

インサイドセールス室
072-464-7831 / inside-sales@a-sk.co.jp
<https://www.a-sk.co.jp/kanbee/>